

日本病院薬剤師会近畿学術大会 一般演題

演題分類：No.06 医薬品情報

エルデカルシトール服用患者における血清 Ca 値の測定状況調査

○坂田采弥香¹⁾、田中将太¹⁾、渡邊小百合¹⁾、茨木一行²⁾、山本潤哉²⁾、櫻井敦志²⁾、前原大輔¹⁾、大前隆広¹⁾、石田達彦¹⁾、澤村悟²⁾

1) 兵庫県立淡路医療センター 薬剤部

2) 兵庫県立淡路医療センター 整形外科

【目的】

エルデカルシトール（以下、Eld）は、高 Ca 血症となる恐れがあるため、血清 Ca 値を 3～6 ヶ月に 1 回程度測定するよう添付文書で推奨されている。しかし、不適切な使用が繰り返されていることから、2020 年 10 月に独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）から血液検査の遵守について注意喚起がされた。今回、Eld の適正使用を目指すため、血清 Ca 値の測定状況について調査した。

【方法】

当院で Eld が処方された患者のうち、2021 年 7 月 1 日時点で 1 年以上継続して服用している患者 79 名を対象に、年齢、性別、過去 1 年間の血清 Ca 値及び測定状況、eGFR（mL/min/1.73 m²）について電子カルテを用いて後方視的に調査した。

【結果】

患者の平均年齢は 75.3±9.71 歳で、男性 8 名、女性 71 名であった。期間中、血液検査は 69 名で実施されていた。血清 Ca 値の測定は全体の 67%（53/79 名）で実施されていたが、33%（26/79 名）は 1 年以上測定していなかった。血清 Ca 値を定期的に測定している患者は 28%（22/79 名）であった。血液検査を実施した 69 名のうち、直近の腎機能が eGFR<60mL/min/1.73 m²の患者は 27 名（中央値 48 mL/min/1.73 m²）おり、うち 18 名が定期的な血清 Ca 値の測定を実施できていなかった。期間中、10.4mg/dL<Ca≤11.0mg/dL となった患者は 3 名いたが、いずれも頻回に血清 Ca 値を測定していた。Ca>11.0mg/dL の患者はいなかった。

【考察】

今回の調査では、72%（57/79 名）で定期的な血清 Ca 値の測定が実施されておらず、適正に使用しているとはいえない状況であった。定期的に測定していなかった患者のうち 32%（18/57 名）は腎機能低下を認めており、高 Ca 血症の発症リスクが高い状態であると考えられる。今後、Eld の安全な投与を行うために定期的な検査の推進を図る必要がある。高 Ca 血症の発症予防、早期発見に努めるために適正使用に関する情報について医師と共有し対策を講じていきたい。